

五線譜のラブレター DE-LOVELY (2004)

DE-LOVELY

メディア 映画

ジャンル ドラマ ミュージカル 伝記

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 125分

初公開日 2004/12/11

公開情報 FOX

【キャッチコピー】

音楽の女神（ミューズ）に、恋をした

作曲家コール・ポーターと妻リンダの不滅の愛と音楽を描いた感動のミュージカル・ドラマ

【解説】

数々の名作ミュージカルや映画音楽を手掛けた偉大な作曲家コール・ポーターと彼の妻リンダとの不滅の愛を描いたミュージカル・ラブ・ストーリー。主演は「ワンダとダイヤと優しい奴ら」のケヴィン・クライン。共演に「ツイステッド」のアシュレイ・ジャッド。監督は「真実の瞬間（とき）」「海辺の家」のアーウィン・ウィンクラー。また、ナタリー・コール、エルヴィス・コストロ、シェリル・クロウら大物ミュージシャンもスクリーンに登場、劇中でポーターのナンバーを披露する。

1920年代のパリ。ある日、コール・ポーターは美しい年上の女性リンダと運命の出会いを果たす。お互いに惹かれ合う2人は交際をスタートさせるが、ほどなくポーターは自分がゲイであることを告白する。彼の音楽の才能と優しさを確信していたリンダは、そのことを承知した上で結婚を決意する。その後2人はヴェネチアへ移り新婚生活をスタートさせる。作曲家としてなかなか芽のでないポーターだったが、リンダの献身的なサポートの甲斐あってついにブロードウェイでのチャンスを得る。彼のミュージカルは大成功を収め、ポーターは一躍売れっ子作曲家の仲間入りを果たすのだったが…。

【クレジット】

監督	アーウィン・ウィンクラー	Irwin Winkler	
製作	ロブ・コーワン	Rob Cowan	
	チャールズ・ウィンクラー	Charles Winkler	
	アーウィン・ウィンクラー	Irwin Winkler	
製作総指揮	サイモン・チャニング＝ウィリアムズ	Simon Channing-Williams	
	ゲイル・イーガン	Gail Egan	
脚本	ジェイ・コックス	Jay Cocks	
撮影	トニー・ピアース＝ロバーツ	Tony Pierce-Roberts	
作詞作曲	コール・ポーター	Cole Porter	
出演	ケヴィン・クライン	Kevin Kline	コール・ポーター
	アシュレイ・ジャッド	Ashley Judd	リンダ・ポーター
	ジョナサン・プライス	Jonathan Pryce	ゲイブ
	ケヴィン・マクナリー	Kevin McNally	
	サンドラ・ネルソン	Sandra Nelson	
	アラン・コーデュナー	Allan Corduner	
	ピーター・ポリカープー	Peter Polycarpou	

キース・アレン	Keith Allen
ジェームズ・ウィルビー	James Wilby
ケヴィン・マクキッド	Kevin McKidd
コール・ポーター	Cole Porter
ロビー・ウィリアムス	Robbie Williams
エルヴィス・コストロ	Elvis Costello
シェリル・クロウ	Sheryl Crow
ナタリー・コール	Natalie Cole
キャロライン・オコナー	Caroline O'Connor
ダイアナ・クラール	Diana Krall
アラニス・モリセット	Alanis Morissette
ジョン・バロウマン	John Barrowman
エドワード・ベイカー＝デューリー	Edward Baker-Duly

(記録
映像)